

令和2年12月

伊那市議会定例会 議員提出議案書

令和2年12月18日

令和2年12月伊那市議会定例会議員提出議案目次

議員提出議案第13号	新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急決議について	4
議員提出議案第14号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	6

議員提出議案第13号

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急決議について

新型コロナウイルス感染症対策に関して、別紙のとおり決議する。

令和2年12月18日提出

伊那市議会議員 柳川 広美

〃 宮島 良夫

〃 唐澤 千明

(提案理由)

口頭にて説明

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急決議

新型コロナウイルスの感染拡大は、新規感染者が全国で1日3,000人前後、長野県でも連日多数発生するなど、予断を許さない状況が続いています。

伊那市でも陽性者が増加したこともあり、市内の経済はさらに厳しい状況にあります。特に、飲食業や製造業などの事業者には大きな影響が出ています。

今議会の一般質問でも、多くの議員からコロナ禍の中での市民や事業者への支援を求める提案がありました。

伊那市はこれまでも、新型コロナウイルス感染症対策を講じてきましたが、困窮する市民・事業者への支援策はさらに必要です。

以上のことから、新型コロナウイルス感染症対策として、下記事項の実現を伊那市長に求めます。

記

- 1 困窮する低所得者に対して、給付金を支給するなど、緊急に支援策を実施すること。
- 2 厳しい経営状況となっている飲食業や製造業などの市内事業者に対して、緊急に支援策を実施すること。

以上、決議します。

令和2年12月18日

伊 那 市 議 会

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと
健康を守るための意見書の提出について

地方自治法第99条の規定により、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣及び関係機関に対し、安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書を、別紙のとおり提出する。

令和2年12月18日提出

伊那市議会議員 野口輝雄

〃 田畑正敏

〃 小林眞由美

〃 宮原英幸

〃 唐澤稔

〃 宮島良夫

〃 飯島光豊

(提案理由)

口頭にて説明

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

2020年の新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、日本国内でも経済活動や国民生活に深刻な影響を及ぼすとともに、「医療崩壊」などが取り沙汰され、国民の命と健康が脅かされる事態となりました。この感染症対応の経験から、感染症病床や集中治療室の不足、それらを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師・看護師・介護職員の人員不足、また保健所不足などの問題が明らかになりました。

21世紀に入り僅か20年の間に、SARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルス感染症と、新たなウイルス感染症が相次いで発生しています。今後も新たなウイルス感染症への対策が必要となることは明らかです。

国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、そして新たなウイルスの感染拡大・自然災害などによる経済活動への影響を最小限に抑えるためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。

以上のことから、下記事項が実現されますよう強く要請いたします。

記

- 1 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。
- 2 公立・公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。
- 3 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
- 4 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。また、ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。
- 5 社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出いたします。

令和2年12月18日

伊 那 市 議 会